

受理 番号	受 理 年月日	件 名	請 願 の 要 旨	紹介議員	付 託 委員会	審査 結果
1	元. 8. 21	公共交通機関 である路線バ ス利用に関する 請願	<p>【請願の要旨】 今日、住宅地が郊外に広がり、通勤や生活のため自家用車による移動が日常化している。その陰で、他に交通手段を持たない、いわゆる“交通弱者”である高齢者、障害者、生徒・学生などはバスに頼らざるを得ない状況となっている。しかし、現状ではバスが十分利用されているとは言えない。バス料金が大変高額であることと、通勤、通学に用をなさない不便さが、バス離れを促進している。</p> <p>弱者の救済がそれぞれの家庭の負担にのみゆだねられている現状から、「安くて便利」な公共交通機関としての路線バス本来の姿を取り戻し、すべての市民がのびのびと市内を移動出来るようにし、活力ある街を作りたいと考えている。</p> <p>以下の項目の実現のため、市議会での十分な討議がなされるよう、請願する。</p> <p>【請願事項】 1、高齢者（70歳以上）、障害者、生徒・学生の通学定期を無料化すること。 2、バス運賃は一律1乗車100円とすること。 3、通勤、通学におけるバス利用の促進のため、朝、晩のバスを増便すること。 以上、決議すること。</p>	宮崎 政國 橋本 正幸 牧田 正樹	総 務	不採択